

平成 26 年度（平成 25 年度会計） 上富良野町決算特別委員会審査意見書

〔一般会計〕

（歳入）

1 町税等の収納について

税の収納状況については、収納率の向上が見られているが、今後も引き続き不納欠損に至らぬよう、収納率の向上に努められたい。

（歳出）

1 演習場周辺地区整備補助事業について

極力早期の事業実施を行い、効果的な執行に努められたい。

2 定住・移住促進及び企業誘致について

実効性のある目標を定め、具体的な取り組みを進められたい。なお、企業誘致など働く場の確保に努められたい。

3 防災について

現実に即した防災訓練となるよう常に見直しを図られたい。また、自衛隊・消防など専門的知識を有した人材の登用を図られたい。

4 公共施設の需用費について

電気料・燃料費等が高騰しているため、積極的に新エネルギーの導入を図られたい。

5 在宅福祉について

多様なニーズに対し、きめ細やかに対応を図られたい。

6 インフラ整備について

老朽化の進んでいる道路・河川・橋梁・上下水道などインフラの更新について、計画的・効果的な実施に努められたい。

〔国保会計〕

保健福祉課と連携を図り、予防を促進して重度化を防ぎ、保険給付費の抑制を図られたい。

〔公共下水道事業特別会計・水道事業会計〕

滞納、収入未済について、適切な対応を図り、チェック体制を確立して不納欠損の縮減に努められたい。